

回  
覧

# 下和泉地区センターニュース

《発行》指定管理者 NPO 法人泉南会

《事務局》下和泉地区センター

今月の休館日 第4月曜日2月28日(月)

電話(805)0026 FAX(805)0028

## 第19回 スプリングフェスティバル

コロナの感染防止対策を講じ、作品展示を行います。  
※ヤングフェスティバル2022、演技発表は中止です。

展示期間中はご自由にご覧いただけます。是非ご覧ください。

展示期間：2月24日(木)～3月4日(金)9時～17時 最終日は13時まで

展示場所：1階 エントランス・通路・図書コーナー・キッズコーナー  
2階 娯楽コーナー

### 【参加団体】

書道サークル容和会 錦(ちぎり絵) あみもの久子 華とフラワー  
ベリテワン絵手紙 水彩画はるの会 きものdeリメイク 写真でトーク  
下和泉色えんぴつ画 子どもと大人の合同書道教室

### 【吊るし雛飾り】令和3年度自主事業に参加の生徒及び卒業生の作品

展示期間：2月12日(土)～3月3日(木)9時～17時 最終日は14時まで  
展示場所：エントランス

## 親子で楽しむ「手作り味噌」

日時 3月12日(土)15:00～16:00(豆洗い)  
3月13日(日)9:00～13:00(味噌作り)

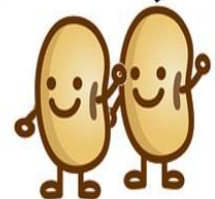
定員 小学4年生以上の親子、先着8組

参加費 1700円(出来上がり量 約3kg)

申込み 2月19日(土)10:00～3月5日(土)16:00まで  
費用を添えて窓口へ  
※一人で複数口の申込みはできません。



手作りみそは  
美味しいよ!  
味噌汁もサイコー!



下和泉地区センター TEL805-0026

## 「じんじん会」発足記念講演会

(主催) じんじん会

あなたは自分を高齢者だと思っていますか。「じんじん会」とは、これからの人生を楽しく過ごしたい人、やり残したことがある人、生活習慣病を気にしている人、もう一度青春時代にプレイバックしたい人、そんな人々（じんじん）が集まって、気楽な楽しい会を作りたいという思いから発足しました。

最初の集いとして、泉区長に講演をお願いしました。是非ご参加ください。

日 時：令和4年3月20日（日）10時～12時  
場 所：下和泉地域ケアプラザ2階 多目的ホール  
講演内容：横浜市泉区長 深川敦子様  
「泉区の魅力・健康長寿のお話し（仮題）」  
定 員：30名（申込先着順）  
申込期間：2月14日（月）～2月28日（月）  
申込方法：下和泉地域ケアプラザの窓口または電話  
TEL802-9920



深川区長

※講演終了後「じんじん会」の趣旨説明と会員募集を行います。

〈世話人〉会長 佐久間幹雄（下和泉住宅）・事務局長 久野毅（原）・会計 中島正巳（富士塚）  
〈相談役〉下和泉地域ケアプラザ 高橋所長・下和泉地区センター 田口館長

## インターネット予約システム導入

下和泉地区センターの施設利用予約を本年4月（6月利用分のエントリー）からご自宅のパソコンやスマートフォンでインターネット予約ができるようになります。

詳細につきましては、3月に説明会を開催、また当センターのホームページ、館内掲示などで順次お知らせする予定です。

つきましては、新しい予約システムをご利用いただくために、現在団体登録されている団体様にも、新しいシステム用の団体登録番号を再取得していただくことが必要となりますので、ご協力をお願いいたします。




# 今月の新着本の貸出し開始日：2月27日（日）～


新着児童書：「ひとりでよめるずかん のりもの」「黒魔女さんの修学旅行」

「あ・さ・ご・は・ん!」「海の色 どうしてそうなった!?海生き物!」ほか


書籍名	著者名	出版社
ミカエルの鼓動	柚月 裕子	文藝春秋
同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	早川書房
李王家の縁談	林 真理子	文藝春秋
残照の頂一続・山女日記	湊 かなえ	幻冬舎
おわかればモーツァルト	中山 七里	宝島社
木曜日にはココアを	青山 美智子	宝島社




「ミカエルは人を救う天使じゃない。偽物だ」手術支援ロボット「ミカエル」を推進する心臓外科医・西條と、ドイツ帰りの天才医師・真木。難病の少年の治療をめぐり二人は対立。そんな中、西條を慕っていた若手医師が、自らの命を絶った。情報を手に入れたジャーナリストは、大学病院の闇に迫る。天才心臓外科医の正義と葛藤を描く。




第11回アガサ・クリスティー賞大賞受賞作。  
1942年、独ソ戦のさなか、モスクワ近郊の村に住む狩りの名手セラフィマの暮らしは、突如奪われる。日常と家族を奪った敵に復讐をはたすべく、中央女性狙撃訓練学校で、一流の狙撃兵になることを決意したセラフィマ。同じような境遇で家族を喪い、戦うことを選んだ仲間たちとともに訓練を重ねながら、やがてセラフィマは、赤軍女性狙撃小隊の一員としてスターリンググラードの前線へ向かうことに――。




盲目ながら2010年のショパンコンクールで2位を受賞したピアニスト・榊場隆平はクラシック界の話題を独占し人気を集めていた。しかし、「榊場の盲目は、自身の付加価値を上げるための芝居ではないか」と絡んでいたフリーライターが銃殺され、榊場が犯人として疑われてしまう。窮地に追いやられた榊場だったが、そんな彼のもとに、榊場と同様ショパンコンクールのファイナルに名を連ねたあの男が駆けつける――!



NHK BS プレミアム「山女日記3」原作小説。幅広い層に支持されたベストセラー、待望の第2弾。日々の思いを噛み締めながら、一步一步、山に登る女たち。頂から見える景色は、過去の自分を肯定し、未来へ導いてくれる。



いつの時代も、高貴な方々の結婚問題はむずかしい――。梨本宮伊都子妃は、娘・方子女王の結婚相手探しに奔走していた。なかなか身分の釣り合う婿が見つからないのだ……。



僕が働いている喫茶店。必ず木曜日に来て、いつも同じ席で手紙を書く女性がいる。そして、頼むのは、決まってココア。僕は、その女性を「ココアさん」と密かに呼んでいる。ある木曜日。ココアさんはいつものようにやってきたのだが、どこか様子が違い……。